である「然るに四日の家庭できた。 である「然るに四日の家庭できた。 である「然るに四日の家庭できたりつ であるに鑑み際内省旅部は後に著 であるに鑑み際内省旅部は後に著 であるに鑑み際内省旅部は後に著

幸校

日

#### 幣原首相 前言を取 それ以上の攻撃は野黨に不利 でば解決

### 第三者の公平な批判 生でる関れあり姿に之を取得す」さなった言語について勝來映解のさなった言語について勝來映解の

意見交換をなし髂原貨根代理一位の意見を逃べ更に職時職職を開いている。

の意見なる機ずる東

仕事でないこさが、泌々を明か

朝野兩黨睨み

を記していることを以て、このロンドン條約が國防ル危くするものでないさいふことは明かであります。 「東京特電五日盤」常原首相代準の失言問題に難し第三者の立場にある機議玩り細塵派、中立派、無「東京特電五日盤」常原首相代準の失言問題に難し第三者の立場にある機議玩り細塵派、中立派、無「東京特電五日盤」常原首相代準の失言問題に難し第三者の立場にある機議玩り細塵派、中立派、無「東京特電五日盤」常原首相代準の失言問題に難し第三者の立場にある機議玩り細塵派、中立派、無「東京特電五日盤」常原首相代準の失言問題に

きは却つて一般國民の反感を買ひ 前言を取消に決定 秘禁に鑑み際原首様代理の共言 の同意を軽なければ決定せれ際でない、耐して軽明問題は残論実際で見っては実だ政府の意見決定を見

政府釋明方法考慮 ふ院内で閣僚が協議

| 東京五日養電通||安連内根に型

單なる取消では

承知出來り

等官が共に討伐に當るここは削 等の使用は軍事行動さして已む 等の使用は軍事行動さして已む 等の使用は軍事行動さして已む を得ね、但し程度を越えるやう。 な行動は取つて居られ、埔里の な行動は取つて居られ、埔里の

政友會の態度强

松田拓相

内相、首相と懇談

は全く体質の既態さなり政府も苦に政友會は先言問題を決まて一切。 は全く体質の既態さなり政府も苦に政友會は先言問題を決まて一切。 は全く体質の既態さなり政府も苦に政友會は先言問題解決まで一切。 は全く体質の既態さなり政府も苦に政友會は先言問題解決まで一切。 虚してゐるが重大提案する被様委。 職してゐるが重大提案する被様委。 職してゐるが重大提案する被様委。 職の大き問題解決まで一切。 本のと言問題がらも「政府委員からして政府委員が を関してゐる。 ので議事の業行はなほかき幅がある。 である。 ので議事の業行はなほかき幅がある。 である。 ので議事の業行はなほかき幅がある。 である。 ので話事のでは、 のでは、 ので

「東京五日養電通」幣原首極代理

「東京五日養電通」幣原首極代理

「東京五日養電通」幣原首極代理

「東京五日養電通」幣原首極代理

「東京五日養電通」幣原首極代理

「東京五日養電通」幣原首極代理

「東京五日養電通」幣原首極代理

「本に、しかし政府

「本に、なが助ってもの。

「本に、なが明らこのである」には、本で、なが成行き

「本の本が、しかの正式を重け、対域に、本で、大の一般で、大の 用語不足は遺憾 

を対称明取領たなら問題の擴大な は対称明取領たなら問題の擴大な を観察監察としてある。 得策であるさい

| 東京五 | 養電頭 江木、安澤殿 | 根以今朝九時中院内にて整度首相 | 根以今朝九時中院内にて整度首相 | 東京五 | 養電頭 江木、安澤殿 が数に取り消す」冒を述べれば なの意を以ってなしたものでは ないが用語に不足の點あり間随 さなるに至った事は甚だ遺憾で ある、よって將來誤解を招くた ある、よって將來誤解を招くた なの意を以ってなしたものでは ないが用語に不足の點あり間随 ではまた遺憾で の。

釋明方法の意見一致

さいたならくかだ。 を変がでいる。 をできる。 をできる。 できる。 できる

一、不必要の殺傷に對し誰が責任 一、軍事行動に對し總督や陸相は 一、軍事行動に對し總督や陸相は

現する事なくば戦いである。

日支の共存共榮を强調

けさ九時關東廳に初登廳して

平關東長官訓示

きのふに劣らず 議場の空氣險惡

けふの衆議院豫算總會

極東勞農大會で

果ソウエート大會は三日から哈府

支那の共産革命主

支那代表が氣焰

開會三分で

直に休憩

東京五日登画通 海鼠の後を受います。 「東京五日登画通 海鼠の後を受います。 東京五日登画通 海鼠の後を受います。 東京五日登画 をいまります。

思災當時の恩人カメロン氏来朝 震災當時の恩人カメロン氏来朝

私は今回聞きる

が行名な愛妻家の衛田井、後郷 響長が新城県々の田中君、金州。

ヤ親がうまく

に産業の開發、教育の書及、質力を致し完全なる警備保安の下力を致し完全なる警備保安の下地の心を以て行政に從ひ周より此の心を以て行政に從ひ周よりのであります

本・同様した連中が署長は優東だから対象の大きでも、要なやさんでは選ぶった場合のの要やさんでは選ぶでし、まてやない、そこで教派後に全事とし、要なや監督をは、そこで教派後に全事とは変更であるだけ、そこで教派後の仕方を知ると、そこで教派後に全事をしてアレヤとが、そこで教派後に全事が保護してアレヤとが、そこで教派後に全事が保護してアレヤとが、そこで教派後に全事がある。

○・瞬酸の流を順みながら江口氏 六日(北西の風)墨(後睛本天间 一〇二 同 一〇二 同 一四十 九 七 零下 二 一 二 一 二 一 二 一 二 我報りの日本

開東艦において初訓示を終つた家

新任拶挨の

57

方面訪問

塚本長官各

时正作模特殘虐漫門存少半其文似作問召南殷其雷至野 樂價 一处十日

大阪市天王寺高東平野町三(電車上大)大阪市天王寺高東平野町三(電車上大)大阪市天王寺高東平野町三(電車上大) を訪南いの一五零、振春大阪七五二四零 大阪市天王寺風東平野町三(常車上六) 迷はず今すぐ本郷を

水 N

直

所謂ホテルの還元直響が 旅館事業は滿幾會社

本り、また政府の命令事項の一ここは、その定数にも示されてこれで、その定数にも示されて

いた、大連マートボテルを開設 したのを始めさし、公主観に創業 方には、停車場に食業業をの展 を振館の設備が充分ならざる地 を同時に各地の民営旅館をか さ同時に各地の民営旅館をか であった。それ であるに至ったのし、かうした理 であるに至ったのし、かうした理 であるに理 であると、公主観さか であった。それ であると、公主観さか であった。それ であると、公主観さか であった。それ であると、公主観さか であった。それ であると、公主観さか であった。それ であると、公主観さか であった。それ

満銭の經營だか してあた。

料理やサーガキスま

になるなくを天や長春 トホテルが開業され 常に赤沙区で

仕入れ等に、少からず低級趣味 たが、一般の郷度や料理の原料 の変換の態度の様型の原料 はうさいふことは、結局をあのは一般のが一般の世話であつたった際のが一般の世話であつた。 ないものか安く喰っていふことは、結局をあの情では、ないないない。 ないかかん ちれるやうになったとい

を設定は吹めて陳會を建し を設定は吹めて陳會を建し 禁星のため参四中につき午後で 禁星のため参四中につき午後で なければ出席出来ませぬから は無用の漁殺ではなかったかける外なきまでに攻撃することを言ふか、著人をして縊死を遂 から陸相も機督も干渉出來な軍の軍事行動は統制事項であ

と休憩を覧て時に十一時四十三 てくごく、こ意見を載べこれに對 徳川議長志水君の御質問はの時 切った内心臓は小選撃革正につ

一服で

トンプクの

各委員會は全く

態を覚す、午後一時平線階のはす 東官の答案を総載して巻席、徳店 東京の答案を総載して巻席、徳店 ・後も細細します

霧社事件を追窮

貢族院本會議(五日)

氏、執拗に

大人 (東京五日養電油) 武内除第委員 長は五日午前十時四十分院内に島 る進行につき協議したが島田氏は 事此處に至っては委員會のみの 問題でなく議院全體の問題であ るから縁長において何等かの度 置かから縁長において何等かの度 に議せざ協議して適當の方策な たました。 議事進行策 島田總務の回答 

塚本闕東長官、 それが事質の

「失言云々」より、護井を混解して好るを持てない。 國民は聞じて好 0 湯洲に地震襲ふの

今機稀りしく満

●「スペロイン」は百日度、終言、神 た原効がある。 らの様に丈夫な機質 姿しき説明書は第に恋附してあります。 置き服用して置くと喘息やガンコ

藥店にあり

注射の苦しみから

日も早く

脱れられよ

後如何に經營されるであらうこで数多の投資助成の旅館が、今 が地しく議戦から助成を得んとちの問題であった、、清州の民態旅館業者 つてホテルの滿臓木社直然と

に研究されればなられ間はであ なは、ホテルの直替さ共に相當され、 なきかの直替されるであらうこ た直然するの

ま、東野家市会館を又郷軍無線電信 で、海に大学田財産政管鑑派中の第二選外 で、海に大学田財産政管鑑派中の第二選外 で、海にを接及び出述への謝酔を連る で、本では十七数の電磁を脱って総合 を表した。なほ長官の選艦に除し、 を表した。なほ長官の選艦に除しる を表した。なほ長官の選艦に除しる を表した。なほ長官は午後一時に を表した。なほ長官は午後一時に を表した。なほ長官は午後一時に

は美の小なるものがある、調査研究を要れるものがある、調査研究を要れるものがある、調査研究を要れるものがある、調査研究を要れるものがある。調査研究を要れるものがあるを以て捨てするものと常てを関の関の原に、で数のをできるがない。又其の悪いさ信するものは其の小なるを以て措かす急いで、又其の悪いさ信するものが我関東臓に於ても両するができまった。 現内閣の原に、行政の経濟化りますが我内閣の原に、行政の経濟化と闘するがであるのでありますがである。 で数のがいるというに変えるいるというである。 で数のがなるを以て措かす急い で数のがなるというでありますが で数のができませる。 であるのであらうが私 でもいるというである。 でもいるというである。 でもいるというである。 でもいるというである。 でもいるというである。 養中なりら王正廷氏は莫徳裏氏で し午後零時中養州車で降京した路支突逐が針路議のため四日来湯 ばいかる丸 六日午前九 王正廷氏歸京

▲桑原利英氏(高數樂港課長)同上 香港丸にて内地へ

学い。 管は様代理が、前言を取消すのはよ 大 觀 小 觀

に吸収せられて強烈な戦力は直接。

ク樂スペロインの驚くべき新館見れがも及ばの飲建物は関にトンプ

・コノ度創見した特効剤「スペ

で 壁が小さい。 否問題になられる 験消しても原知出来れて、 別む

の「スペロイン」の耐烈な楽力は暇息 苦しい喘息の硬作が切覧にラクラに直接に作用しますからサシモノ

●「スペロイン」は氣管支カタルやガ ンが切れ、咽喉が爽かになり呼吸 クとなり時々とおれた縁になる。

●「スペロイン」は個内に表核な温度 ・ り、心臓が樂々となり安眠出来る。

職業の類ではないからイクラ連環 ン又はアドレナリンなどの様々

して服用しても人間に害なく心配

●「スペロイン」はモルヒネやヘロイ

●「スペロイン」は他にない新創見利 ですから薬効が一時的でなく引き

スペロイン設態元

すから必ずの下圖 商標に御注意を乞ふ、

其他を加へれば五百件突破か

十五世帶

方面李員開業成績

の語に配案と通りでは、 をなり、海田支店を加き最近マーテンズーズ の語に配案とは、シングのでは、 一さいふ監査量が来源、監査となるのの語に配案とが、 では、海田支店を加き最近マーテンズーズ 人間な構織、外交融では、 野園とでは、 のでは、 のでは、 では、 のでは、 のでは

保護、総介、物理、総典、教化職 十一日までの財扱の代戦でも戦助に手を襲れた世帯観六十五位さい てゐるだらうと云はれてゐる、活に手を襲れた世帯観六十五位さい てゐるだらうと云はれてゐる、活に手を襲れた世帯観六十五位さい てゐるだらうと云はれてゐる、活

野し腹重なを抗聴を提出したこと 捕の上は中國の法律に照し處分野し腹重なを抗聴を提出したこと 長に命じ極力逮捕に努め居り逮近にて養生した列車妨害事件に對 間、左の如き回答をなした 近にて養生した列車妨害事件に對 間、左の如き回答をなした ではいる いっぱい 一、犯人逮捕に就ては即時公安局 が 一、犯人逮捕に就ては即時公安局 では、左の知き回答をなられている。

急…低下して零下十一度程度の寒さが緑一趣間つゞいてゐる『寫真はける街頭所見』を、六日からは人に寒さを強く感じさせるのだ、昨年の五日は今年よりウンさ濃かく懸低が零下五度で、六日からはらうから健いて濃度もまだ下るだらうさ言はれてゐる。そして朝來の强い北脇さ盛り窓が一層道行く立著さ言つても寒いこと大連い今朝の最低温度が零下十一度五で北支那の無賊がまだ~~上昇するだ立者と言つても寒いこと大連い今朝の最低温度が零下十一度五で北支那の無賊がまだ~~上昇するだ

日

ふ立春にこの寒さ

大連の最低溫度は零下十一度五

てゐるか。驚度「微觀の部」原す すが満洲に地震がないな人てそ すが満洲に地震がないな人てそ すが満洲に地震がないな人てそ

第二回戦ではユ國と對陣

日本は不戰一勝

面カード作成三四、訪問家庭数 ●辞會調査――生活調査四四、方 の容は左の通りである 

を出場チームは全部で三十ヶ國で を出場チームは全部で三十ヶ國で

カムパニー 海峡代表者エー・エル 山西恒郎氏が約一ケ月の鎌定で社サンダース氏は前記四名を相手取 用を帯び内地に出場、出戦に先だり駅は自衛戦大きの大きの場合では

在に関し常の高端合資では総る 海ぶ丸の沈没の際取敢す政記公 すが今日まで度々理由をあげて すが今日まで度々理由をあげて 間合 資の話

支店を食いつぶし空家同然さなつ でいふ大掛りな微観事性――北米 さいふ大掛りな微観事性――北米

ち氏な総等に訪れるさ

を支店長に、総本契維を献文店長 シーン・カムパニーでは海田雅恵

一味の 取調べた行はん

ではなく東京、大阪、名古屋等 の内地大都市をよく見て來よう さ思ふのだ。自分は水い間炭礦 地の空氣に接しないのでこの際 地の空氣に接しないのでこの際 地の空氣に接しないのでこの際 地の空氣に接しないのでこの際 があるとであためで六年計り内 地の空気に接しないのでこの際

宇殿(シンガーミシンの販賣を宿に対応を置き必数外突息を使ってに対応を置き必数外突息を使って

都市計畫や社 會施設視察

社金を

横領しては遊里

出州香港丸で滿鐵地方部次長

山西恒郎氏出連

列車妨害事件で

し五日久保・駐在武官より左の処

支那側囘答

我守備隊の嚴重抗議に

鑑場定料所

二月六日まで 二月二日より 一金貳圓山

後援者(順序)市の職

會維男美

六

・しいた対金を繋ぎの客倉に帯む要し置けッ、後端へ行って監査の場と少年水兵さんまで文字通りにオー さ「明頼六時、出窓だツ、一濃敞少年水兵さんまで文字通りにオー さ「明頼六時、出窓だツ、一濃敞一・パンツの下にプラ下げてゐる」記念スツかりトラになって上機搬

・ 1 では、 日本でツ、一連間でスツかりトラになって上機を が、 随つらやったが押しかけたよ

を整され、機能に縦の窓――「りない」とはあるが、機くつて、結整で、 を整さ名ばかり、地位による區別で、 はあるが、機くつて、結整で、 で、はあるが、機くつて、結整で、 で、はあるが、機くつて、結整で、 で、はあるが、機くつて、結整で、 と同じだ、こ、、 を記さることはどの室と 上は引命から下は脈の数ルセーラ

M電師兵、昨夜、微蔵だつた

ふ 喰 を し め

明日の屍」は覺悟のまへよ

第九縣逐隊は職分揚子江わたりで したことがあるとだってれ

いてたんだが、何にほんやり燈が見

四見を残し

父親興行へ

方面委員のご

彼らの食卓を賑やはす護符

で、「ない」では、マスコットだい、マスコットだい、では、で食のテーブルで連ばいて、で食のテーブルで連ばいて、マスコットだい。

長山列島の海底

今暁の地震

水平動で震動時間一分十六秒

單な局部的なもの

老朽有利號の廢船方を

デ盃戦組合せ決定

船中でも老根盤で が、形紫郁和路

支店長始め總掛りで

店を飲みつ

アメリカ人監査員が來連、發覺

傾領で大連署に訴

五丁目自動車業二村養太郎の長男 さた、朝決音の渡らは來る十二日 
を続いた事性 
一受東縣大和橋 さなびごく悔のてぬる様子であったが立會受察官は繁後三年な求証 
たが立會受察官は繁後三年な求証 
たが立會受察官は繁後で思事を願いたこ

大延着

衞媛は……鮮

工事の御用命は

さ針金細工品な専門に製造して水き経験を有するはますが循調値一の店で有ります何卒多少に不指側用命下ますが

金網製造商一匹

語一六四日

関三上和志氏來連左記の通り職派 三十氏講演會 撃天一燎

商品的自會 商

わが聯合艦隊

旅大訪問の希望事項

手は人生の鏡なり、人は 一〇〇パーセン 手相 人生の行路を

先づ自己を知れ 自己を知らずして進むは暗中模案なり 真己を知らずして進むは暗中模案なり 基れが處世上の先決問題であります 基れが處世上の先決問題であります 判 斷

ものは手相である

チリ細は福品を

「それで、ハヤシが今朝出港した」「このごろ事代がないなア、雅つて配け!」さ も首、打たねら首、いつれ首なら の測線中に土匪なメライ〜ツェ機 の測線中に土匪なメライ〜ツェ機

法で

の銀時記継だつたさサ」 でなり、近一島か出る時や態場 いなア、近一島か出る時や態場 ではなア、近一島か出る時や態場 ケ月終たね縄に別った場合で

芸年のやうに時 マゲちやふか、ア

歐米の開港場

少年保護三、計三 二、第二項の原二、第二項の原三、第四項に対 

る廿八日横瀬出での太洋丸で出餐を職務祭の社命を帯が膨米における祭世渚場巡りかてち事さなつたる祭世渚場巡りかが大氏は絵々楽

御婚禮用御履物は

れる事ごなり埠頭関係工事部関係

印春夏物

新見本申込募集

騒な定期船 一を中である で中である 出養後一眼の音信や送金もなきた めさり変された子供達はこの寒さ で観えに驚え泣くのた見かれた同 地受持の西郷では小樗方殿を 地受持の西郷では小標方服委員さ

海務局が高橋合資に命ぜん

段者會昇段者 大連講道館有

大連講道館有段者會にてはかれて

大連に出る旅費

ツキード……時代の要求する大衆向値質なる舶來品を多數取揃へました。部類に制限がありますから店章御捺印の上至急御中込み下さい

大連出張

**小兒の一般咳嗽にも盛んに賞用せらる百日咳の治療と豫防に卓効ある本劑は** 

稼ぎに拳銃強盗

使用したピストルは

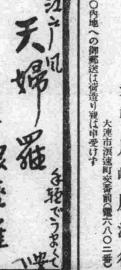
将から父親への記念品

連锁街



**をしめ頓挫的に咳嗽を快癒する効あり。** 特に就變前に與ふる一匙は快き安眠を得





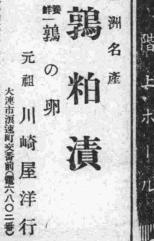












新盛





履物 五 七一 ٨ 番

町

契約高の多少に不拘御電話あり次は 運送 自動了 於 大連支店 新孫展員參上御相談申上ます 本通 一八二

SEEE NOT THE SEED TO THE SEED

大連連鎖街銀座

一室四百人様迄は大丈夫で も御座います半卓以上何卓で 事はきつと皆様のお氣に します ではます。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいます。 でいまする。 でいます。 でいまな。 でいまな。

堂食大階二

明快と美味の

大サ

エレジイ ほパウファ耐かを初 所作した最繁映画、エレジイ ほパウファ耐かを初 所作した最繁映画、

小の放送

り飽きないやられがたと思っては、あんまったの重立さんにしては、あんま

り同じことか縁返すんで、砂も可「さうだれた。お前さんがあんま

速した學者大は各方配に於て實演

原作…志康沙良大監督… 高見真媚 東 晴 ら し き 奴 素 晴 ら し き 奴 素 晴 ら し き 奴 解散… 朴清二郎 人社第一回主演

榮光之覽台·覽天賜·演出興餘別持

すまし致答即では對にひ間の氏諸等術算

あり男子有情誰か此 雄 篇に※然える志士の譚・劍戟のかげ騒火梅子・浦路輝子……堂々 大力和明・澤田敬之助・桂武男・荒り

特別餘興週間・階上西の名書週間・階下

常盤座出演

てファンの見遊せないドイツ

学気器一二三、まだけみなれの 理気器一二三、まだけみなれの の、ほうほけきようの約束も、 で気が高けっそりやせて、梅もき 学気器げつそりやせて、梅もき かっぱ、櫻もいやよ、おんての もっぱ、櫻もいやよ、おんての

常

般四

座

怪しいさいふ顔付をしなり

を手にかけないと言ふのかえ?」 「ああ、知らないのさっだから 程 ったるでも、一般点の際も出来て ってるても、一般点の際も出来て を密者なが、矢場女が鳴ふ見ずに を密者なが、矢場女が鳴ふ見ずに

ん。この人

「と言った誇りぢや塊るめえが、 ウファ社がウファトンの養蛇裝置で、お靴は降きとがめる。 「感診核(総養療版、『悲歌」と発はさ、おれば降きとがめる。 「感診核(総養療版、『悲歌」と発はさ、おれば降きとがめる。

ー・フリッチである計りでなく

一次日よりの名番組六日よりの名番組

口活

りする、わたしやかうして居る 雪のあしたのあさばらけ、渡華 雪のあしたのあさばらけ、渡華

を知ぬ純情の乙女が盲目

盲目的な戀愛詩の一節に君よ來りて

・戀愛詩の一節に君よ來りて涙を垂 給へ 解・音夢 愛光 イラックの香ぞかぐはしきハンガリアの寒村にけがい

艶麗デ

イタ・パーロー嬢主演・快漢ウヰリー・フリツチュ氏助演

「目明を機職道式が続しに來たんはどうして此處へ?」

が「ハンガリヤ狂機」のウイリ

るてお果れだったれ。そして今夜 がきん。お前さん、よく無事で

◇階上六十段階下四十段◇探測公開藩田超特作の場合人を期待

ンド に に に は は は は は え 入 ス

が香を田村であ子

別口富士子・神田俊二主演 習気ではないが、カフェーの美 さたの物語。

獨漁

近ウフ

ア社初めて

0

理想的

ハンガリア狂想曲の姉妹篇

たのさ、お前さんが片づけて臭れてるたもの・、いつも配、目に遭てるを、強力さのがはあっていると、日に遭 こ、おおしまってした一袋心でもはれたか?こいつの飲み残しでもはれたか?こいつの飲み残しでも

を を である ことがら 一口に を を でいた という から 一口に

發聲版。悲歌

シュワルツとパーローの顔台

次週に常盤座で上映

「本常に可怪しいよ。私は道気を 事はない。そんな事がある筈が は職々さした野ん出してみせ

イッウフア映画の特徴品を上映 監督は名作 コハンガリア紙棚町

京へ上った退屈男全番

て是非各御家庭の御使用を願ひます

で溶けない品とは異り少しの臭もな 在來の惡臭ある不純の品やフライ鍋 料理店、菓子舗の御推賞の品で

大タク

電話番號

其風味亦格別でランプラ揚油とし

たハンス、シュワルツであるシュ

りが歌、れ。死んで行く道空さんの無性に吹す、煮え切らない嗎子で「数ら若へてみても、起アこの人を称した壁えがないんだもの」「まだ言つてるのかえ?お載さんりが歌、れ。死んで行く道空さん に、お婆」

「誰でもれえ。火の玉小僧奥騰

で類だりを取るさ、

皿に笑ふ三人会

お前は何だえ?」

老婆は眠かぐりくくこ眠くしたさ、お茶は身を引いて何天し 胡座をかいた。

色でと演藝

ドイツ最初の

○六一ロの 六 ○六二ロの 四 ○六三への 三 ○六四ロの 十 回 六 ○六二ロの 六 ○六二ロの 五 ○六八回の 五 ○六八回の 五 ○十二 2 ○六八回の 五 ○十二 2 ○十二 3 ○十二 3

于郭

牛印

マ

ーガリン・バター

山繁通 出張所 星ケ浦 出張所

おあなら専門家侍のみくすり 有名なら専門家侍のみくすり が見病気は苦にはせぬ

植物性硬化油で混合物なく純粹の牛

乳バター同様テーブル用として好適 製菓用として料理用としてカフェー

本 店 中央 等業所 物部假 (3358 物業所 (5263 西部 (9324 (9601

ŔŔ



監督・・・・高松操

・ 近代學士風景六卷
・ 近代學士風景六卷
・ 本朝野士線建一大名古 ・ 本朝野士線建十卷
・ 本朝野士線と十卷
・ 本朝野士線と十卷
・ 大梅子・漫間昇子・北岡よし 大連市山縣通り 運輸 國 最寄店了个 電話三五一番 際

沿線各地の湖用命は 部険

強精血 純良無比の人参エキス K

聚井試錯工事應需,電六五四四基 八 地下水の調査鑑定 市内: 玉町四 丁鑛業所

路馬が一川と云ひのても

設 計他山物 画七九六)(亩 → 振替大連三

気の利いた 裝飾。 市店 陳 ガラインド・ が・ ・ N. S. ツカピン の効目は

蕃音器取換開始

廉低格價良優質品











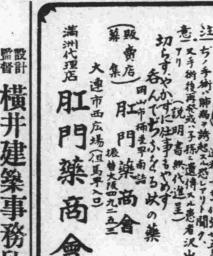
めの節は必ず『オリエンタルのマー於て特別に精選せしめた品です御求

此の品は弊行永年の經驗から和蘭に

良の品ある場合御取替へ致しますガリン』と御指定下さい、開雛後

ン」と御指定下さい

開罐後不



監督 横井建築事務所

工工學學士士 草横 野井 美萬

總裝香芹 退來失頭腦明晰

大連市品部通了五十二大

つ質る際店に有

(m)

0

100

從來御使用の舊 希望の通り其 広取扱ひの各型蓄音器と弊 まして御取換の差額に依り

今般弊店に於ては皆様の御便利を謀る為

も此の好期を

失せず御申込の程御願申上げます 蕃 直輸入商 音

人連伊勢町 電七八

するには、野噺五十五電

基礎的研究(<sup>承前)</sup>

は五十萬幡若くはその僧敷でなけと、こって各地駄に於ける丁場の中産屋 でなって各地駄に於ける丁場ので

▼…剛々

何に定むべきやの範圍を如

既題は工場地點が

の基礎條他

國の製鐵合同

ては企業の会理化が優力、要求さ の準態、強い、るには概能の脚間 をするが破に現存各會社に對してそ をが跨するべきであり、配してそ の準態、強能、るには概能の脚間

会認過せば、人料達な 数さけ、にための事 はなる内解る通業

の二十七個四分の一、五日の上面標金も就会み融級につたので監査を制つてお記録を報じ、ボンベイ鉄塊も十六分の五安の十二片十六分の七、紫號十六分の五安の十二片十六分の五安の十二片十六分の五安の十二片上の北面標金も就会を開発している。

0

古澤丈作氏講演要旨

東

米

東東西勢期

· 言是表情

鐵商钞高

市砂票は新値を作る

出郷り漸増に伴なふ運動市況の好。 欧洲方面 は光月中旬以後

問題

に就

いて

工學博事

伍堂卓雄氏談

籍た墨げ事業の有望を謳ばれ機 動機底額漁業は連年良好なる成 動機底額漁業は連年良好なる成

倫銀底拔

新安値十二片十六分七へ落つ

地場鈔票は强保合

漁獲の激減

目立

銀安も手傳ひ不況に終始した

昨年中

の大連魚市場

近海歐洲

8

業者の舞る所では、総銀が工場を復活せらめる計畫である、内地同

海運界漸次好調

豆

月中の大連錢鈔市沿

重疊裡に終った

計畫

#### 浦鹽へ輸送を圖る

東烏協定 南行混保に對抗 浦鹽に倉庫を設けて

・ 東鐵ミウスリー銀道の協定で第八 ン大豆倉庫)にウ繊の事務所を設施して来に混合 野流せしめやうこするにあるこいの常送連絡に大豆混合保管態度の 十二分の倉庫たウ織から備受け混合、 この製は飯に 保の受認に便宜を與へ南行活像に 保の受認に便宜を與へ南行活像に というこれの代談こして東戦が流騰に というこれの代談こして東戦が流騰に というこれの代談こして東戦が流騰に というこれの代談こして東戦が流騰に というこれの代談ことであるこい 八區大豆の混保受託

大連金融組合の一月中における業 

金組業績

南滿製糖の

復活は難問

思り、 思い、 にかが、 はない。 というでは、 はいり、 はいり、

內地同業者觀測

日四八、九五四八、四〇四七、八〇

造す主義でも でも でも でも でも

四年度を批判を観り、 11年 人 12年 人 新709年 前月末現在 三二七人 本月中脱退 三二七人 本月中現 2 三二七人 本月東現在 三二七人 全額 9 金 金額 9 金 を1年 2 現指定銀行 10,000

取引所を設置

大型船の遠洋航路へ引揚げど 豆粕需要に船腹不

其職施進捗を見るに歪つた 資本金 現大洋五十萬元 資本金 現大洋五十萬元 整株方法 蟹日支那巨阏にて全 整構込 上場方法 現物並に先物を他の 市場ミ連絡して変質と株主の

\*\*全二十段増額機能・か、 大連取出所信託會社が取場所を終へ 大連取出所信託會社が取場所を終へ を 競はしいので同社後活は尚非常に 発はしいので同社後活は尚非常に 料認可さる 豆信臨時手數 郷徳さいつても大日本、四丈の資金な出すかごうか、 六日より實施

三分以上のではいい。

歐洲に於ける 製油工業の大勢 並に滿洲大豆の將來 かたやったら間壁は 一次をやったら間壁は 一次をやったら間壁は か、それこも不默録 標金相場か放送する

・ 女についてみるに叩成 業の中心地はハル、ロ 一九二九年には二十数 ではいか。してい がでいた。してい の中心地はハル、ロ はハル、ロンドン、リウイルストンで何れら してゐる關係上機械も とてゐる關係上機械も 後活しつ、あって とで居る、油脂工 ル、ロンドン、サ 大豆昻の

綿糸反撥

に神経のもので、オインユ、オインカーので、オインカーので、オインカーので、オインカーので、オインカーので、オイーのように過ぎない。

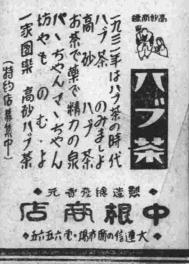
月五日限

東新(引)172

期目類的一點層石版 吉成製版所

IO ...

00 へばきつ 御氣に召



田田商店株式商品取引业里个 大連株式商品取引人 中部工

が借六十町奥市連大 三ネカンレイタ客信意 八六一大本代語電 もして回回場市

日阿波共同汽船

大連市山縣通電話(二七三九番 大連市山縣通電話(七八四六番 東屬客衛 九 一 商 會 東屬客衛 九 一 商 會

上 中的九時出帆[唐山央 二月七日 中的九時出帆[唐山央 二月七日 大阪商船(株式大連)支店 電話四三三七番 電話四三三七番 電話四三三七番 電話四三三七番 電話四三三七番 電話四三三七番 電話四三三七番 ■日清汽船建出帆 

◆ 監然南下すべき四洲線の もの、非々さ南下してゐる を記述がそれから遠~西 にこの間の質問を見極めることに のであるものが上海標金市場や海外 筋なるものが上海標金市場や海外 のでは、 のでは、

長抗議

一一一一〇〇〇 他的人们 五三三〇八五六 七九二六二五五

産物に警定物に警点

察の税特

(本) 「大学のでは、\*\*

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学のでは、\*\*

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学のでは、\*\*

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学のでは、\*\*

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学のでは、\*\*

「大学のでは、\*\*

「大学のでは、\*\*

「大学のでは、\*\*

「大学の歌音の音楽を聞います。」

「大学のでは、\*\*

「大学の歌音を表します。\*\*

「大学のでは、\*\*

「大学の歌音のでは、\*\*

「大学の歌音のは、\*\*

「大学のでは、\*\*

「大学の歌音のは、\*\*

「大学の歌音のないは、\*\*

「大学の歌音のは、\*\*

「大学の歌音のは、\*\*

「大学の歌音のは、\*\*

「大学の歌音のないは、\*\*

「大学の歌音のは、\*\*

「大学の歌音のないは、\*\*

「大学の歌

が市場の数

北海定期省は大株四十銭安元新に十銭安確新七十銭安建新八十銭安建新八十銭安建新八十銭安建新八十銭安建新八十銭安建新八十銭安建新八十銭安建新七十銭安建新十銭七十銭安建新七十銭安建新十銭安建新十銭安建新七十銭安建新十銭安建新十銭安建新十銭安建新十銭安建新十銭安建新十銭安建新 當市も保合

月月



で つて居る は船主さ、 は船主さ、

北洋材の知さら市況の硬化に件 を繋で百個を唱ふるに至るべら等 修へられるが、近濠そのもの、前 修へられるが、近濠そのもの、前 では、一に
を対するの、一位 では、一位 では、一 では、 では、 では、 では

高機、印度へも非常な勢を以て積 を價高から、漆洲の小麥が歐洲さ を價高から、漆洲の小麥が歐洲さ を價高から、漆洲の小麥が歐洲さ を開高から、漆洲の小麥が歐洲さ

公言を認めるし

「東京五 - 景南通」民政監の係志 代職士會の決議により山桝、栗原 で、高橋、多田の五委員は五日 東京五 - 景南通」民政監の信志

の都合上午後三時報で 動長に開會を賞告する の都合上午後三時報

時代経体部とます

入場は慣例

辯明

井上蔵相 米穀特別會計の整理は一般會計で違るのが本當だっている。

與黨代表委員

首相代理を慰問

民の意見

致せず

豫算總會の議事進行に關する

各派小委員會決裂す

府の責任においてしたのである。 た、而して批准の奏請は全然政 た、而して批准の奏請は全然政 を以ふ事を知つて批准を奏請し。 は國防上缺陷ない。 ・中等際、影響を見う一先づ休憩午後五 ・事でする。 ・中等際、影響を見う一先づ休憩午後五 ・事でする。 ・ないふ事を知つて批准を奏請し。 ・中等際、影響を見う一先が大憩午後五 ・事でする。 ・ないふ事を知って批准を奏請し。 ・中等際、影響を見う一先が大憩午後五 ・事でする。 ・ないふ事で知って批准を奏請し。 ・中等際、影響を見らった。 ・ないふ事で知って批准を奏請し。 ・中等際、影響を見るからう一度。 ・ないる。

この趨勢は更に飛舞的に五十萬順に達する見込みであって、 いはれてゐる。それさいふのも太平洋航路が引續き惨澹たる狀態に

を止め他の方法で安協案を見る 大いというではごうか」で ら失言な前提さして協議する事 代地を翻戦せしめてはごうか」 ご

政友會の暴行は

に至り成内委員長

際問題ないない。

委員長が姿を見

の保憩を更に七時 一次時まで保憩する

中まで休憩に延ぶ午後六時まで 員何れる管路

した後直に午後 に午後直に午後

看過一

得り

與黨幹部會意見一致

自分さしてはなほ考ふる處もあるから暫く議長に一任されたいこのためもう一度集まつて難く事でする

れた言葉の

政友會の怠業に珍風景を呈す

取消は止むを得り

院内臨時閣議で決定

局面打開に邁進

断乎たる決心で

日午後八時代院内に原、常田、郷 十會を願きこれを報告解除を求める が越に小泉、松田剛様さ會見本日 は鑑誠もあるがあるべく政府の念 で 日午後八時代院内に原、常田、郷 十會を願きこれを報告課除を求め が 田に取り政元會認月總粉と會見 は鑑誠もあるがあるべく政府の念 で した顧求を報告、認月氏より六日 分院會した を 「一般」を 「一般 政府與黨幹部の決意 変が見せず奥紫山

時代憩します

五日中に脱織する機様である。大きの大田室にて発掘を進めた結果、大きなという。というないでは、古田社会は五日午の大田室にて発掘を出来。大きないのでは、江田中に脱織する機様である。

勞働組合法案

氏のみ職席に

暴力闘争に

は遠べ一同ごれを承認し一時半説 邁進したい 通進したい

二、又委員會は今夜休むこいふ事 についても選力されたい 書称への申出を関かの場合はご 郷務への申出を関かの場合はご

反動政治の裸像

無産黨議員團の聲明

發見せず

留を答へ更に機識の総果央窯さら を許されかも事あらばその時は をき決心を以て進む意響である をき決心を以て進む意響である は本會論は休み午前十時から講覧 をき決心を以て進む意響である は本會論は休み午前十時から講覧 である。 は本會論は休み午前十時から講覧

除名すべしこ によって請 法によって請 法によって請 でで登院せざ 

一、楽穀法改正案は生産費よりも 下位に在る米價率を標準さらた もので農民に採つて不利である もので農民に採つて不利である がか助けてゐるさ思ふが政府は がか助けてゐると思ふが政府は

一、今回の改正は根本的改正なり

保護して農家の貧糖を増す事に こたか

婦人公民權案 七日衆院に上程

◆現物後場(銀建) ◆現物後場(銀建) ◆現代(袋込六一四〇六二八〇 大豆(裸物) 出來高 百二十事 出來高 百二十事 出來高 七事 日本高 七事

一三不六三四七八〇

は五日衆議院に提出されたが

り内容を充實

一行に関心安達内根で會見した經界。 議士會を開き部月機務より議事進 を後等時四十分より院内に秘察代

志水氏 「たりその主目的は軍 場げられてかりその主目的は軍 場がられてかりその主目的は軍 のを軍事理は政民兩黨の政制に

政友會は飽まで

既定方針で進む

森幹事長の意見承認

民登歌

「東京五日養電通」五日午後の数

「東京五日養電通」五日午後の数

「東京五日養電通」五日午後の数

「東京五日養電通」五日午後の数

「東京五日養電通」五日午後の数

「東京五日養電通」五日午後の数

「本陸軍の機械力は不足してる

「東京五日養電通」五日午後の数

「本陸軍の機械力は不足してる

「東京五日養電通」五日午後の数 

たりはゼぬか たりはゼぬか 一、米毅法の登動を公正にするための敗正である が調査の得らる、まで率勢米價 な調査の得らる、まで率勢米價 がの基準さするのである ・、米の輸出入調節を同時に行へ

陸軍々縮に關し

陸相を詰る

午後も志水氏の獨り舞臺

貴族院本會議(新館)

百

の 「東京五日祭電油」 既井、深瀬殿 氏の野部間間は明後七日の本會議 窓罰事犯採決

京 期 (後場で (後場で (後場で (後場で (後場で (を場で (をよう) (をなな) (をな) (をな 

京 株 式(短期) 東 新 鐘 大三八〇 大三八〇 大三八〇 大三八〇

懲罰事犯を上程

兩氏辯明後秘密會

銀安を眺めて

各品强調

大京 株 式 (長期) 本京 株 式 (長期) を場合 (後場) (1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1

大阪三品後場引は前場寄に比ら期で大阪三品後場引は前場寄に比ら期が減々見送るが電市は緩票安に緩棄を含める。

綿糸見送る

一、来教法改正案を以つて現下の 農村救済の根本策さ者へるか の農村救済の根本策さ者へるか の農村救済の根本策さ者へるか の機能の関連により任民 一、来教法改正案を以つて現下の 農村救済の根本策さ者へるか の委員に酔託す 、農村における封建的經濟組織 の委員に降託す は 一、農産物の生産費を高く固定化 に 一、農産物の生産費を高く固定化 に である農相に断行の意志なきや ま である農相に断行の意志なきや ま である農相に断行の意志なきや ま である農相に断行の意志なきや ま である農相に断行の意志なきや 素の不徹底を責めるが議場は空間 なん アル (東京) の (東京) 主の搾取である農相の所見行り第四の原因は工業資本家 化 に五川午前十時より昭和五年下期後 株主總會を贈き結嫌總職の流読もは 特証期和総金融分級(智能年六分)

「有志 約二百名を 「有志 約二百名を 「有志 約二百名を 「有志 約二百名を 「有志 約二百名を 「有志 約二百名を 「本本を育に來る七日午後五時より 「本本を育に來る七日午後五時より 「本本を育に來る七日午後五時より 「本本を育に來る七日午後五時より 「本本。」 「本本、 「本本。」 「本本、 「本、 時半大連港外着の豫定 塚本長官招宴

◆現物後場(単位区) 一時中 監査 11480 三次金 一時中 監査 11480 三次金 一時中 監査 11480 三次金 一時中 11970

二圓臺割れ

標金暴騰で 鈔票慘落

七日楽器院本會議に上標される響 《東京五日發電通》日本與業銀行 興銀株主總會

度開會遂に流會

刑事、憲兵潜入から議場大混亂

**水議院豫算總會 HB** 

日午前十一時より

来教法な同地に適用する意志は、今年の鮮米維持米稼入職多は

し九時五十分

豆油 一七一〇 一七一豆油 一七一〇 一七一豆油 一七一〇 一七一 出來高 三千六百箱 製 出來不申 0

次ぎ次ぎに舞

二十段、開館だけが十段

以上が各々の主たる主権者であり

その一行

人類の中心でもあり、他つて

概其他は瞬り無のさいたものがな 「世界妖婦全製」木村時子出演。 「カラらの吉田御殿」流合電子出

エロ發散の元

本京の無**産大衆層** 

もない、勿論火の消えかと

ものすでい

正視できないエロの數々

第三夜

演藝デバ

0

◇尖端雛

お雛さまの値段調

無で使感なごに乾燥 をや解質店なざに敷 をのになっているものが 変されて声り、胃の ないのものが 変が をでいるものが をでいるものが をでいる。

カシャなごに似て

ロハア草の栗か隆

いったなり、一般になるさからの花が咲いて漢豆のの花が咲いて漢豆のの花が咲いて漢豆のの花が咲いて漢豆のの花が咲いて漢豆のの花が咲いて漢豆のの花が咲いて漢豆のの花が咲いて漢豆のの花が咲いて

虫がすつかり取れて なったさいふ人の語に なったさいふ人の語に なったさいふ人の語に

非衞生な

坐る習慣

本人は影から盛つて仕

は上體の重みの含めに足部が順迫

病の原因

お茶代りにガブく

電子であるが、種子であるが、種子であるが、種子であるが、種子

□此の頃ハブ草の

生植物で乗ば一見アなどさ言つてゐる野

はれて居る。

口徳は小さくなつて、自然的姿の

日

たちの際質素などでは、本ではケシェ種するのが最も需要がなごでは早くも店頭一ばいに大小、大き、細工の繊維等によって其のなどでは早くも店頭一ばいに大小、大き、細工の繊維等によって其のでは、大き、細工の繊維等によって其のでは、大き、細工の繊維等によって其のでは、大き、細工の繊維等によって其のでは、大き、細工の繊維等によって其のでは、大き、細工の繊維等によって其のでは、大き、細工の繊維等によって其のでは、大き、細工の繊維等によって其のでは、大き、細工の繊維等によって其のでは、大き、細工の繊維が中々多く

過般中國人車掌を募集したばかり

職はいつ頃ありますか (市内丸 脚はいつ頃ありますか (市内丸

▼何事によらず御相談に應じます ▼質問はすべて場皆のこさ

糖ン 大が他の女と同様し夫婦同様の生 をしてなるならて離版訴訟は有。 ないてすが、さらなけれて訴訟の理 がですが、さらなけれて訴訟の理

齒がぬ

けた

好

好

評

寫眞の學校



新、火線、形かけ、ではない、最もすいない、最もすいではない、最もすいではない、最もすいではない、最もすいで、変に、一人自風ではない。最もすいで、最もすいで、最もすいで、最もすいで、最もすいで、ないではない。 かりでなく、値段もウンさ悪るか かりでなく、値段もウンさ悪るか かりでなく、値段もウンさ悪るか 側位、十番は安いので五百圓もす安いので三百圓位から極上は三千 ♦値段は 上が十四五 上が十四五側、上下が十

何故

弱る

・ 佐、二棟のものが十七八圓で中々 ・ 佐、二棟のものが十七八圓で中々 ・ 佐、二棟のものが十七八圓で中々

プンで居ません、離婚訴訟な 、唯籍してくれません、勿論 、唯籍して居らず、復総 が、三年經過後の今日

特、小西經經の東京縣與製門屋校 學校さしては東京美術學校の縣政

させんがが久郎 させんがが久郎 でなってる必要がち

酸の交換期にある

で電分日支人共豪戦いたじません から空頃は御殿がだん~流行る 立派でもあり、像殿も安いさころ 過 3

心臓が 動脈の硬化するわ

大連樂鈴舍

健康增進

E

肝

會社 矢 野

元

商

島 七八 四三

五三八

論店

た 木 洋 行 振替大連四二六九番

(松の翠)

月賦提供

(lar carde)

要目

· 付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯 · 汽罐、 汽機煙突、各種機械類、設計、製造、据

大連機械製作所

奉天西塔大街三丁目

榮

話六五〇二番

佐志醫院

連鎖商店支配人美川多三郎氏

これからの連

鎖街

婦産内 火 科科科 産内

オリエンタルは三ケ月の嫉嫌終了す、前の二校は修業年限三ケ年、 りますが凝酷の加が抜けたのならば 一蔵位までの永久 奥 町盆常街店商銷遷蓬大

活動の促進となる 患者は病苦を忘れ

級髙 

製品

(鐵橋鐵桁、

鐵骨家屋、豆油容器、煖爐類鐵道線路附屬品及信號裝置

電話《依债及長距擊 九一五二番

-大連市大山通り渡越町角 滿書堂文房具部 電話四九九 四四三〇六 金壹圓五十錢 如

懷爐

岳糸、毛織物、 らざ 絹物の洗濯に る 必 需品なり

For All Fine Laundering

鹼石

して使用至って輕便効果極めて

MANCHURIASOAPHFGC9ID

佈州石鹼株式會趾

京 物 語 を しょう である人が少さいふものはざんな であるかさいふこ ないふものはざんな ないいい これは魔名な意決明 これは魔名な意決明 これは魔名な意決明 これは魔名な意決明

料さが漫草な唯一の数紫揚さして

香々
単版の人
緑者があて、
観客の
内に
定連ル作つて
ある。 第1章 ――沙合窓子さその一葉 及び埋多家嬢王、慶夫、人様 の一座 大東京――安楽館の大和家八千大東京――安楽館の大和家八千

大東京 安東節の大和家 て、数でしる日本古来既総の色彩 祖屋でもある

ではない。質は色氣さいふ言葉を かさつ唇者に直して質はうさ思つ ひさつ唇者に直して質はうさ思のである。エロは、欧川郎、高麗郎、ニキビ のでのながずがトホクなつたので ひさつ唇者に直して質はうさ思つ は、その天然のうちにこばるゝも 然だから面で はありませんか?「混織アジアの」 もの「嫁取合戦」十號「世界的自 を表法」十號「現代感染調座」「ガ を表法」十號「現代感染調座」「ガ

キモノ

に、いふにいわれぬ色類である。 色気はつひ は鼠賊ダヨ」さいふる「火ノ期らか」とは鼠賊ダヨ」さいふる「妖か」「イヤ徳」 「エロ手本忠臣蔵」前者で、 女をさらつて 逃げてゆく そこでやったもの

トテモ見ちやあられんれ」ト

微することによって を漕て西洋の 科児川 六六七電+几七圓西連大

日下曲科器院



の驛

便

より

乘合自動車



熊

娛滿

樂洲の唯

談 0

備あ

温

泉

CID股を客席に長

ロースは財色、 長時間向けてるて 長時間向けてるて



多なとい事によって早く

器病の人が多いの



資

新聞の購 達御申 御用命は電話

(夜間及休日) 四七六七番

支店所在地 金 壹千 范宗屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街 會株社式 大連市伊勢町六十 满 頭取 九番地 据替(代表)四一二一番 井啓

流気が 新で感え 柄での 付っ 胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎖め、副作用なく、穏やか にねつを下けるハカリ印のヘブリン丸こそ真のかぜ楽であります かぜの築き名が付けば、 7.7 、ねつ、頭痛にはスグ手當を怠るな、変飲暴食するな 何でもよいご思ふのは大きな間違です 二十銭(三日分)より、各票店にあ

社會式株堂天參 市阪大 311

龍印ボ

テキサコルーフイング、ビツチ

サラ

油類一 植物

軸

天津中央停車場に

船第七十一紫船の阿片三百二十七兩に始まり同十九年七月二十七十七里七十七十八百十八年七月六日の「一年」という「一年」の「一年」という「一年」という「一年」という「一年」という「一年」という「一年」という 北寧線 路局が新に中央停車 毎に造つた番物焼却天津海峡(は二月二日午前十一時から北寧線路局が新に中央停車 毎に造つた番物焼却

○佐藤種徳(社司)▲顧

大丁版に従東陳藤(ついてはその数金削 ではるものに続いては新春州歌園 連四百 以て養金屋がの決議を修り高が上 関語 要識せるほくつきの関係あり特に なさして安原職が翻展を開いたが、きについては安東登派では「一種」というで強しては「一種」というでは、大大な関係のあか以て二日夜で、「「一種」というでは、大大な関係のあか以て二日夜で、「「一種」というでは、大きの関係が多くでは「一種」というでは、大きの関係が多くでは、「一種」というでは、大きの関係が多くでは、「一種」というでは、大きの関係が多くでは、「一種」というでは、大きの関係が多くでは、「一種」というでは、大きの関係が多くでは、「一種」というでは、大きの関係が多くでは、「一種」というでは、大きのでは、「一種」というに、「一種」という、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」という、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」というに、「一種」という、「一種」というに、「一種」という、「一種」」という、「一種」」という、「一種」」という、「一種」」という、「一種」」という、「一種」」という、「一種」」という、「一種」」という、「一種」という、「一種」、「一種」、「一種」」という、「一種」

に関する税制長の意見さな際域と を主動し装成が関長の意見さな際域と 後三氏より発東の實情を際域と を主動し装成が東の質情を際域と を主動しまする機関との意見さな際域と を表しまりが東の質情を際域と を表しまする。 をましまする。 をましまる。 をましる。 をもる。 をも

用の紀元節を下して午前十時より東高等女性校にては來る二月十

高女學藝會

とであらうが音々の決意してあり一教授は語る の一教授は語る

日

長が釈称することになったが数群語で受理され後低には太田學称課衙門被教典校長の翻表も滿瀬戰役會

新羊、山羊を合して三十三萬百九 ・ 十二貫の勢・に達してゐるしか 章 た ・ 本

沙田

就職口な依頼す

旅客の助役を以て特別勝戒班の旅客の助役を以下者都合四名で一班を組織し第一日は十二時から十四時まで第三日徹明巡撫潜伏への他機宜の方法により不審人物を検撃取締ること 肉類の需要

密輸取締令の

安

**懇談會開催** 

何等決定を見ず散會

を主務者か召集しるが具體的協議 に防止することになった事は既報 に防止することになった事は既報 の通りであるが二日職機上に於て を主務者か召集しるが具體的協議 に防止するととが具體的協議 確するここに決定した の会議は來る十三日奉天に於て開 を滿間議書記長並に實業協會長聯 票も漸落歩調を辿つてゐるが四日最近銀暴落によつて奉取の現入洋 町のニユース

密輸令懇談會

堂本郡園長主催のश物は一部に於て開催され秋園長主催のश物は上山田午後五時中より和家市みれに於て開催され秋園贈堂本秋園長 田者、西浦本社支社長、八谷服務課台城、荷馬田書記長、小腔鴨江起館、仮野同島で本秋園長 四、俳句に就て(幽語)

二、在滿邦人に就て〇

整業に對する軟陷のひそむ所を なる。 をあに發見するために絶対に必 要にして且つ便利なる方法なる 要にして且つ便利なる方法なる 要にして且つ便利なる方法なる 要にして且つ便利なる方法なる 要にして且つ便利なる方法なる 要にして且つ便利なる方法なる 要にとての需率 を受に関す がに顕分しての商率 を受に関す をある。

清州銀行音報支店及言報銀行は二 舊正ご兩銀行

世界(近人) 大きない (大きない) は (大きない) である(いきない) である(いき

年

五、電氣ミ脈力に就て四年

二、児童劇(國語) 一年三、服裝さ室内の配色に 書) 五年 会 書) 四年 右

世界 (注制) 五年 秋山 歌子 (注制) 五年 秋山 歌子 (注制) 五年 秋山 歌子 (注制) 五年 秋山 歌子 鴨緑江の氷の

鴨絲江の探氷はさき頃から開始さ 品質が悪い 學校水滑大會 に於て除催せられた滿纖經營中等安東中學校永滑部選手は先日長春 安中州 の成績

一、 時事水江記者、滿日草葉、大 、 時事水江記者、滿日草葉、大 、 東京練覧、大皷䴘瀬、平。 ・ 東京練覧、大皷䴘瀬、平。

のさいのでなくアンモニアクローでなくアンモニアクロー 6 入談があつた壁さなるが左縁の次に京城及び南戦方でより多域の 良化して店る 原省三の本 為めに萬丈の 扱いて脚然一 本ので全後同者の経り、 をはいこしても前条部のにの機は現在木 をはいこしても前条部のは、 をはいこしても前条部のは、 をはいこしても前条部のに、 をはいこしても前条部のに、 をはいこしても前条部のに、 をはいこしても前条部のに、 をはいこしても前条部のに、 をはいこしても前条部のに、 をはいこしても前条部のに、 をはいこしても前条部のに、 をはいことできる。 が居るが第二の選手。 が第二の選手の大谷に破れて が第二の選手。 が第二の選手。 が第二の選手。

たる上最後に

智に委員した方家 後家都 校し逮捕 

撫順少年團の

團長以下決定す

紀元の佳節に結團式



元造體會商田原

鳳

城

日支懇親宴

滿鐵側が招待

リナ名▲灿託特技指導者詮伽・小林太市▲指導員各小學校側よ小林太市▲指導員各小學校側よ小様な一点の一個人工作。

産が順性人に同人

團來 撫

滿洲視察將校

協議決定事項協議と同四日 が二十支里)部深度はの戦人二百七十餘名に慰認した。このみならず、この機會に脱認した。この機會に脱れるが、地土連に共同決議では、地土連が野の東新な承認せざる。地土連が野の東京なる。地土連が野の東京なるが、地土連が野の東京なるが、地土連が野の東京なる。

中局、山口駅軍分會長等の出逃へ 中局、山口駅軍分會長等の出逃へ 中局、山口駅軍分會長等の出逃へ 東前十一時融列軍にて死艦、村上 中局、山口駅軍分會長等の出逃へ

輸入組合の

Щ

員會

年末年始に離り左の通り交配を 取引所、高正休み 取引所、高正休み

一個人組合

下書 (東野市) 第一年 (東京市) 第一年 (東京市) 第一年 (東京市) 第一年 (東京市) 第二年 (東京市) 第二年 (東京市) 第二年 (東京市) 第三日午後 (東京市) 第二日午後 (東京市) 第二日午後 (東京市) 第一日 (東京市) 第三日 (東京市) 東京市) (東京市) 第三日 (東京市) 東京市) (東京市) 第三日 (東京市) 東京市) (東京市

義士會盛況 吉

を に上り先う難戦、爆奮を終りな外 を被論堂において午後五時より獣 を検論堂において午後五時より獣 の多数数 林

營口商議役員旨

井

HJ

装置旅 正 管監 順 引 八

中国 中国 市場內 店 店

海陸鮮 產海

物軍魚

御蒲

警備演習 第三大隊が り酸税することに欧正した 四関境馬車(現大洋八元)三関境 馬車(同五元)二関境馬車(同三 馬車(同五元)二関境 岡本事務所長危馬

……店商の等吾

較比衡を設値で物品

問用 屋達鉾

町集青市瓶旅 店商野吉

新機軸 柄 番三〇一話電

の 友 納 別 の 友 納 別 の 友 納 間 別 な 外 の 友 動 間 別 日 毛製 料 サー ジ 尺 質 男 女 小 學 午 別 仕 立 服 地 及 柄 物 間 服 服織仙

順 受 旅店服吳やすびゑ

特許野間式 2

の慢自味 屋屋 そべ

(第2 へ執ったのである。これは康一次 (第1年版主・出動し、重つ戦闘能行の 大学論を振り繋して持様に違ったの である。これは康一次 の質問者瀬田君は、得意の 本語の質問者瀬田君は、得意の 盛大に撃行する事となった御園學り同校講堂に於て第二回學教會を 一、熊岳城の四季(音樂) ログラムは左の通りで 危險な幼稚園 せいかと見られて居

月

時底部へ際放したが健康が生まれて ・ はから、 ・ はが、 ・ なら、 ・ はが、 ・ はが、 ・ はが、 ・ なら、 ・ はが、 ・ はが、 ・ はが、 ・ なら、 ・ なら、 ・ なら、 ・ はが、 ・ なら、 ・ はが、 ・ なら、 ・ はが、 ・ なら、 ・ 、 ・ なら、 ・ なら、 ・ なら、 ・ なら、 ・ な。 ・ なら、 ・ なら、 ・ なら、 ・ なら、

脚に指索に関の抗議をなすさ

難防止デーさなし係は事

だものなこの屈出をなしたのでは ものとために響でこの始末に及ん肥陽名が郷家屯に逃走の途中他の

警戒班

先物紋調である
出へ一時立會中止さへ行はれた向は二百三十三元二十錢の新安値を

奉天驛の特別

新卒業生が

就職運動

=

年 六

り金三百個を覚て臭れる勝手な日の三日午後二時頃工業區公安分局の三日午後二時頃工業區公安分局の

するのには變りはない、たゞ學 が教授會さしても市民側の運動方法 に難じてるないのでその干渉も 今の處問題に没ちか干渉を受けやう が教授會さしても市民側の運動 が教授會さしても市民側の運動 が教授會さしても市民側の運動

笑まれる。取りやうに依つては如

するか―それは可成り世間の注:

一その無邪氣な一配が微に悪しこのみ取つては

金を貸

さぬとて

天

毆打の上拘禁す

公安局の不法に抗議

は1 本の一日を ・ は1 本の一日で ・ は1 本の一日を ・ は1 本の一日で ・ が2 を ・ は1 本の一日で ・ が2 の一日で ・ は1 本の一日で ・ は1 本の一日で

の定語だけれざ、此の「今の「家社製験事性」だっすなは一般の定語だけれざ、此の「今の「家社製験事性」だっすなは、これはできない。

か意思か?」

下手に出るさ其反映が恐ち全院に素々この問題の暗礁地帯である。

松田招根も仲々油職が出来ない。

美術展覽會

英俊氏には、現歴東領事は監察器 共後氏には、現歴東領事は監察器 共後氏には、現歴東領事は監察器 大りのであることになったが、

小學校で

幸尾民雄、森田禘男、三浦義男 寺尾民雄、森田禘男、三浦義男

四、五兩日

吉椒における本年度徴兵檢査受稅

遼

たがつてる大臣は?

らうが是非共職上に引き出されや でなって今期議會に於ける大きな

は、かり難り出で、(?) 滔々一席、かり離り出で、(?) 滔々一席。 りに鮮やかな答点振りが小廳に 職りません!」と来た。その は、つたのか、疾職の彌次馬が一人怒。 でして正く「ヤイそれば、一たい

取れてゐる」

第四陣は緑質総會で

殊に貴族院は

日月貸付件數 同月付現在高 同月末現在件數 同月末現在件數 同月計議員相谷彦三郎、大惠新 治師、山崎園助、加藤政人、河 変え 治師、山崎園助、加藤政人、河 変え 一大五件 あ では、一大五件 あ では、一大五件 あ では、一大五件 あ では、一大三郎、大惠新 では、一大三郎、大惠新 では、一大三郎、大恵新 では、一大三郎、大恵新 では、一大五件 あ

るで其の答案が

(マ) 溜々一牒、

強て政

能に引責する必要は

機とと、 ・ 本代は内臓ではない。 文戦所行為 ・ と内臓さは無関係だ。 賞低の範囲 ・ と内臓さは無関係だ。 賞低の範囲 ・ と内臓さは無関係だ。 賞低の範囲 ・ と内臓さない。 文戦所行為 ・ ではない。 文戦所行為

一三五、二五〇川〇〇

**猟大に努めた。こ** 

の献席中に「香答院の

CIID

東京支社

者

松田祝樹は(待つてました)とば松田祝樹は(待つてまる質問に難して松君。初め後原君の質問に難して松君。初め後原君の質問に難して松君。初め後原君の質問に難して

文献人等は計画的 文献人等は計画的

を それを連び詰めて機能し機能

中の業績

一月

る一月中の業

(P4)

血染れ喧嘩

で

恐

い前

門の虎

霧社事件論戰

二十名 安東幼稚園 特甚だしく地震後年数な の建物 北京事務所技術家の調を終れた造の土 る事が明

五星曾卓珠會 五星會でいて各十夕宛の選手で卓球會が催いて各十夕宛の選手で卓球會が

弓友俱樂部納會

金福線の運轉

すき焼

電は

1

雅子 窩

けなく止むなく近く大修線が続てあるが多数の焼売を除の販整しつおががまるが多数の焼売を除し、ある焼産機変物を危険の販整しておいません。 おいまれる かいましん できない かいまい して非難の繋が使れれて居る の地方事務所は本社 の地方事務所は本社 の地方事務所は本社 建物を危険の状態に **小滑選手** 大修総か属す 

一慶事の

紀元節や陸軍記念日の

劉にて協議の結果左の通り決定四日午後三時より地方事務所會議 紀元節 奉祝につい

本開原神社祭典 午前九時三十 分社頭に於て國旗掲揚、國歌合 間引續き祭典執行▲拜賀式 午 間引續き祭典執行▲拜賀式 午 「一時三十分公 會堂に於て開催會費一人金五十 後

地理で、若し徹底でようか、昨今の機 では渡い組合能脈で云々する方が では渡い組合能脈で云々する方が は無茶苦茶ださの町、事質とす 丁清資者を供給者を今小

地主を使嗾し

7

八を壓迫

支那官憲の好手段

北・リニ十八日まで会体、二十三日より四十八日まで会体、二十三日より二十八日まで会体、二十三日より二十八日まで後場体、三月一日に曜日、二日より四百迄元智

聖水寺で

石

も需要素値の呼びである

改正 荷馬車の徴税

大きない。 一型を表して、 でいますが、 でいまが、 でいまが 0 の主 寸法

訪繪銘

be i

喫茶部は

甘黛の天國

乃

木

ML

カユークリー

ラム子

皆様は御存じです 是非一度御用命御試用願ひま年打風人 熊順唯一の食道樂つぼみを様は御存じですか 青葉町の 金 山

新力時より午後二時までに變更執

外山洋行特製(化粧用)大變評判のよい

旅順名古屋町 \$ 電五九六番

食道樂

迎送数据被网络斯 金军对他,其

斷然 まね きの 珍趣向

何序繁で御來店をお願致しますが當りごんなお土産物が當りこんなお土産物が當ります。本の中の方法は=金麗園で十二本の中の方法は=金麗園で十二本の中の方法は=金麗園で 忠臣藏十二段返し料理 ますかが最も興味有る處ですりますかが最も興味有る處です

| 一個五十段 | 一個五十段 | 一個五十段 | 一個五十段 | 一個五十段 1

SEE

ードス

公主嶺

銭、十日逐市役所宛轄込むべしこを事で決定したが會費は一圓五十

紀元節祝賀式

東京派遣の

市役所の

水學校識堂に於て融資式な繋行す然では午前十一時三十分より第一

選手豫選

地、微性の三分変換定により執物 施殿市役所では微索から患物、會

會に出場者像選載道の猛試合東京陸軍戸山學校に繋行の武

本のでは、 本では、 本に内定せる比で来る十五六日頃 本に内定せる比で来る十五六日頃 本に内定せる比で来る十五六日頃 が開催の象定である昭和六年度歳入 上程する由

塚本長官歡

迎會

來る十二日昭和園

で

バルコ

=-

ではない、 ではずではない、 ではずの本況に善意に ではずの本況に善意に をはずるには支出の緊縮を がりではない、 世界の不況に善意に をはずる。 ではない、 ではずる。 ではない、 ではずる。 ではない、 ではずる。 ではない、 ではずる。 ではない、 ではずる。 ではない。 ではずる。 ではない。 ではな、 ではない。 ではなな。 ではない。 ではなな。 ではな。 ではな。 ではな。 ではな、 ではな、 ではな。 では

◆王家店會李塘衛屯 内山孝治氏 ・ 大子惠子總二十八日出生 ・ 大子惠子總二十八日出生 ・ 大子惠子總二十八日出生

τ

t

四十八時間延着

涉委員物色 電燈料值下交

後篇上映

今夜昭和園で

日 市内機町高野山大師寺に於ける郡 ・ 等ありて多類信徒の髪型に盛況を ・ なの処と大小郷妓が意味を終らして ・ なの処と大小郷妓が意味を終らして

月末公取狀況

みる此で尚レコードの實流な高す かる此で尚レコードの實流な高す を受けて「洋紫の趣きがさレコードの實流な高す を表して「洋紫の趣きがさレコードの實流なる。」

(自)原则是数是三第)

今冬の

溫

度

3

を対している。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがし。 をがし。

**利用せられ度い**常下二十銭で観観し得られるから

四日死亡助

0

阿片自殺を闘

長

春

道衡

詩話

支那

0

哈

爾

濱

陸軍記念日

映畵八荒流騎隊

後篇

映畫八荒流騎隊

於昭和開闢上三十段階下世讀者半額優待失

後 一後 篇

滿洲日

旅順支社

於昭和開降上三十條階下廿錢

通家用族

滿洲日報旅順支社

祝賀方法協議

## 本年にかけて東魏護護所による平、中央の一大学であった。第一トルブがさまつてゐる、昨年から 長歌経鑑日の蘇勝者は第一大陸製趣えたらしい。それでも三日の隸 司令官、三龍大隊長、幸田高緩融をたたらしい。それでも三日の隸 司令官、三龍大隊長、幸田高緩融をたたらしい。それでも三日の隸 司令官、三龍大隊長、幸田高緩融をためるみを選近し、寒さも驚く緩を を三日午後一時消鐵道場に駅始級

五年ぶりの 大陸網幣長の三氏にして谷自が厳いになる就法の妙技な養婦し勧戦。 ではる就法の妙技な養婦し勧戦 

無確容職の競技は近来の見もので を本職職立宅に除て大陸・一時より では、実際古の総合説に優秀者のは では、実際古の総合説に優秀者のは では、実際では、大陸・一般を が、実際では、大陸・一般を が、実際では、大陸・一般を が、大陸・一般を が、一般を が、大 が、一般を が、大 が、一般を が、一を が、 隊劍道 總監來公

奥としたが近野が大田の歌声を投じて動立した旅野で大田の歌音に乗りたが近野では年曜三千個の歌音を現じて動立した旅野で大手でのでは一大田の歌音に変しているのでは、一大田の歌音になったがでは、一大田の歌音を表して、からないでは、一大田の歌音を表して、一大田のの歌音を表して、一大田のの歌音を表しいので、一大田のの歌音を表しいので、一大田のの歌音を表しいので、一大田のの歌音を表しいので、一大田のので、一大田のの歌音を表しいので、一大田ののでので、一大田のので、一大田のので、一大田のので、一大田のので、一大田のので、一大田ののでので、一大田のので、一大田のので、一大田のので、一大田ののでので、一大田ののでのい レコ

が現在の農生命に外版なく配成は 下政職へし少量を愛して帳下自総を を購入し少量を愛して帳下自総を を購入し少量を愛して帳下自総を を購入し少量を愛して帳下自総を を開入し少量を愛して帳下自総を を開入し少量を愛して帳下自総を を開入し少量を愛して帳下自総を を開入し、当時に外版なく に手能を加へてゐる 果樹組合主事任命

珍らしい事件

荒流

直木三

金州民政署を翻した池田公雄氏は 

中國人には近來珍しい難別心中事中國人には近來珍しい難別心中事中國人には近來珍しい難別心中事時出五分與李さいふもので三日午後五時十五分與李さいふもので三日午後五時十五分與李さいふ時では一次時代といるとので三日午後五 大騒ぎ

は歌山である近畿 の似みけ僧も無い の似みけ僧も無い に引き上げた近畿 いが、順士将5今 もの、古高俊太郎 もの、古高俊太郎 ・ なの覧の手 業物だし ちれだけ斬

一番々は長州へ……かれて月からの時間島が口を開いた。

かれて戸波殿

職本鏡石、平野次郎等も混つてあ ・ 三須、漫倉、庄司、貴島等八荒流 ・ 大変地・加蕎美 で同志を総合し、天誅の鍵を職べて同志を総合し、天誅の鍵を職とて大和に起る」を出し、勝者は生野へ起る。そこのは、明者は生野へ起る。そこのは、明然は迫つた、勝者は今夜の中 などれ……音々にはまだ愛された仕事が多い、七極の何身上、及び窓上論の拾收は貴公の毛腕に待つぞ」 が、一同なしツかさ結びつけてるが、一同なしツかさ結びつけてる

邦文 短期釜成 小林又七

昭和家政婦附添婦會電九七九九 聖德街一丁目一一三

商品 斧棍業債

東亞キネマ特作品 十五原作

四級する新家経際士……
その自煙の中に、自馬にまたがその自煙の中に、自馬にまたがでた人……戸遊戯四郎であつた。 を整小五郎の目には源が電つてる。ないの後の解けるの内におは常いの後の解けるの内におは常いてか中にあ その様に向ひ、絃四郎は一記を

作風が異る。 マ中 数名至急入用 マケ リム取二名入用十四五茂 東徳街四丁目九七大蔵 直針筒 東徳街四丁目九七大蔵 直針筒 東徳街四丁目九七大蔵 直針筒

000000 三拾錢增

日案内

か、八荒滋吟陰の必死の努力もあい総四郎はどうしたのであら

デンさ一繁……同時にパクさ的煙 寒煙、新選組の後がに離ってメ

要島、田市もつかれて楽た。 三演、遊館は傷ついた。

三番地の五 永島電ニー六七八 恩給 対安く最も水く 七 春日小學校前 多田商會金融 廣利極秘 西公園町二一 整備街二ノ六五電九一一八HF 億券公債類は即時金融 日本 (権利迅速信号)は 融

牛乳、バタークリーム 大連牛乳株式會社 大連牛乳株式會社 美豪町登貯炭場前島南館會表完 美豪町登貯炭場前島南館會表完 牛乳選问 信農町市場前 電五二九三番 滿洲牧場 電話六一三四番 日東山・川路洋行

ロバン

蕃音器

神一報次第直ちに参上致します か生で直ぐなをします 一時間 修繕

專

満鐵沿線に働らく人々



た変弱いて、ヤット食料だけ得ら を関係を開発して、内地に嫁を擦し を関係を開発してする。 一本年の紹果。 は行かうさ考へたが、近週子では を関係を開発してする。 一本年の紹果。 を関係を関係を動きればなりませなして を関係を関係をあった後時間もたった。 総父兄の希望であり、子女の心理 もても、百姓したくないのが、一 しても、百姓したくないのが、一 の意楽成機さしては、決して失いの意楽成機さしてけだが、もかし新に深第したわけだが、もかし新に深ましては、決して失い。 果、常外極氏に最も必要な難が当 した迷憶でもある、聖教体権生活 した迷憶でもある、聖教体権生活 を偏難して複立の標軸に送しい認 が、新天地腺液の樹本数に反 でない、又嫁話か引張り出てやう しては、決して失敗

男は元の柄ない て仕度の出來仕

山南が去った

第直に迫つ駈ける 同に用意な、そし

「朝臣等には早やく一彼方の小船

を引むめた 一成のは 像を受け には、 新選

た やらじさする新変組、それな又適所ですの単純にあらゆく七年、

フョ ウ品書画や董 七四三五 - 美濃町七九番 大谷商店 店 大谷商店

不用 品親切本位置受 常陸町 渡邊附天電六八四一番 常陸町 渡邊附天電六八四一番

酸られて都落さ

のこさ、迫つ駈け

加壽美も飛び出した。

取れさの御内命

八荒泥酔除が騙けつけてくれた 大荒泥酔除が騙けつけてくれた が、新選組は泥酔除に任せる事に した。

山南啓介である。 ただしく其の室に 露西 亚

А .- Это, действительно, прекрасно. Однако Средиземное

-Нет, у неня было нескольно спутинков и, так как это было немециое судно, и имел возможность слегиа поупражняться в немецком языке; в то же самое время я познакомился с немециими барышилии. Таким образом име не пришлось особенно скучить.

(Продолжение в следующую пятницу.)

まー、けつてーでした、併し、あの、地中海 は、たちの、悪い海で、私等も、ここへ参ります時や はり、少し、やられました、何分長い、航海で船中は大 部、御たいくつでしたろー。

B.一ありがとー、外に、連も有りましたし又、ドイツ船で ありました、から、ドイツ語のけいて、がたがた、ド イフの、おじよー様、なんかと、こん意になりまして べづにたいくつも、かんじませんでした。

株とい影があつかないといいます。 が腐間から聞え 戦勝に誇る除土達の職がしい撃 の名を聞けば ……藍んでその冥職な恥る… び、糯主な動から試験の縁な上げる幕府の最後の努力への犠牲」の言葉通り、桂、高杉の一派さ紹 10 やはらかい心はあ 泣く子も黙る近 いる。その瞬ぎ

ではしゃ、方な七年の御身は音々 人が微静感が完整し軽す、方なは 大が微静感が完整し軽す、方なは ではしゃ、方な七年の御身は音々 配々メッさ立ち上つた八荒流騎隊の 高っき切って飛んで返って來た。 「七嘁の御身が…」 一危うべる」

洋服類舊裝 新後屋筒店 新茂 の御用命は

河島ミシン店 電六六八匹 常盤駄

中書 郷徳 電話八四七一番 郷語 電話八四七一番 郷語 電話八四七一番 郷語 スタイプライター印書

名割スク出來大山通(日本語

音響號

文 光 堂

一萬堂 電話七八五九番

がいても御用命下さいがないの事は 電話五五五四(大連市伊勢町角) ジャパン・ツーリストピュロー 古本 原報念上 林橋、関十年物三町歩除家事の

家政婦 下宿 大連一大勉强燈房浴室其 の 大連一大勉强燈房浴室 スーカー 1 大連一大勉强燈房浴室 スーカー 1 大連一大勉强燈房浴室 スーカー 1 大連一大勉强燈房浴室 其 譲店 整城町岩代町角電五五七五

質前莊 其各

クサ 及胎器の特効薬有ます

ど

電話八二〇三番

須藤町二二番地 大 森

モミ 疾治御部みの方は

蔘精

販賣店大連市架震街四丁目一二四 ・大連市架震街四丁目一二四 ・大連市架震街四丁目一二四 ・大連市架震街四丁目一二四 ・大連市架票街四丁目一二四

貸家 柳川八三二間五宝家賃四

手を掘り合つてるた……【寫真は 脚上の絃四郎さ加鬱美は確かさ 脚上の絃四郎さ加鬱美は確かさ 胸具は 封得

築はヒシカワ薬局 電話四六九二番

特田順天堂 電三二〇九番 朝鮮總督府官裘 電話六六八八番へ 八九三番へ **淡尿器科專門** 皮屬梅毒**專門** 

皮 軟 性 素 病 病 病 病 病 一四四六電·五二町野吉連太

科界小 院醫原相 専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は 上級所はなるでくり、 の紙服はなるでくり、 の紙服はなるでくり、 の紙服はなるでくり、 の紙服はなるでくり、 の紙服はなるでくり、 の紙服はなるでくり、 の紙服はなるでくり、 の紙服はなるでくり、 の形によっている。 のでは、 O 

濟生醫院 要話せ八六七 抦

科器尿淡 毒梅膚皮 横園稚幼場廣西

ななにいったことが出版は 安~て丈夫で暖い コール天服小器胴乳十般的 續作業服 二圓二十錢より スピード時代の活動服 行洋氣元

資本金 般銀行業務確實に御取扱可申候電話層四人五二番六九三〇番 大連市西通

大連商業銀行

天帆

此印に限る

白帆の高級お化粧紙は

大雄壹個又は小雄或個御買上に對し 大雄壹個又は小雄或個御買上に對し 大連市信養町市場 大連市信養町市場 洋流

東京小網の高級 んそく 際松尾がり

治療 仙庵堂

婦人 病ハリ、キュ

話四六九二番

電話四六市 二番

石井家畜病院

はれて居る

全國各地及び海外に設置せる有田ドラッグにてお買取あれ他の薬店に販賣を許さず

法を顧みない等に罹るさ

又大便は規則的に 鳥の良薬である。 所となるので、所

返られて長壽を保たれんこと

円円円

主といひ、申分子といひ、申分子といひ、申分子けた私は、飲べ

できずが一変で生命を変える。

ことでせう。さうした中に兄よりのには一般のとん歴に突き落された

安村大字東新

川島丈吉

4方が有田栗で全地

の吸收も住良となり、心氣も 変快に、血液の循環旺盛とな の吸收も住良となり、心氣も の吸收も住良となり、心氣も

日後に衰 主任様は病気に就て翻りの手當 概と社意して下さいま 日何気な 日になる方は不思議にも手遅れに すった患者が多い様である。その 1 手遅れになった病人ですらドシド りの全治し チ連れになった病人ですらドシド トルである シ全快して居るのだから、安心し 1 大阪人でみ て駅業業生してみなさいと云はれ の

「別する人は快 便秘する人は快 で、所謂な人も亦快 で、一石二

を登号の際機と誇りは女性ならで が変兒を翻け、世性の便能を製し

立派全快

機等に陳するに至

ものが標果界を整数を をではない ではない。 はないではない。

常に愛属高級の士も大勢に引き潜中に國家なく、殆ど他長版医時代

の良輔房者の出現を震撃する水の良輔房者を迎へると共に数世際の良輔房者を迎へると共に数世際

育

談

其百廿四

有由

ä

松

伊藤 彦浩書 - 4

占めて居る

直接書留郵便を以て全 事の宣誓書を差出さし れを受領すること れを受領すること れを受領すること

しめ、そ

中、御自己

つか

大の確実な会性者を認識らず堂々天下に 氏の確実な会性者を認識らず堂々天下に 氏の確実な会性者を認識らず堂々天下に 大いにあるくまく炎の最良の疾が襲であることを物配つてゐるのである。 とを物配つてゐるのである。 又社會も許さないのであ

い次新さしも者 が第一時決しる が第一年でで でで、依で を がなる人

し設改してあるのだから、何人が調査

姓名を関かにして、無政主

路につき詳細

で得るの

がを関する。

私の肺病全快談

新聞に酸淡された數千の全代者は多くの全、 新聞に酸淡された數千の全代者は多くの全、 自設的に公淡を申込まれた誠の現れなのと、自設的に公淡を申込まれた誠の現れなの。 と、自設的に公淡を申込まれた誠の現れなの。 である。然もそれ等世の同病者に、慶。を分た

それに對し事賣所よりして來るのである。本 所から其の全快者

第三 事實所や全 より全快の誓證あっ より全快の誓證あっ を いる。

の解とを探り の解とを探り では、西洋化学 は西洋化学

有田ドラッグ商會主

要を娶る 年間半疑で、それ程までに服んで 得た私は、今更な

ものである。 平素健康を誇として ものである。 平素健康を誇として する内に一向によくならず、違に する内に一向によくならず、違に なりました。 摩師は熱心に加続す して下さるのですが、どうしても

神歌の像がと合理般法により回 神歌の像がと合理般法により回 作年八月末の事でした。夕方より 個の最熱に筋炭と診臓され、焼坑 病院に入院の上三ヶ所手術を受け ましたが、りしも快方に向はず、再 喜の春回 妙楽の像効と 合理療法

は、主人の友人から有田ドラツグの要におか歌早く同葉の配用によって大大町で根が、主人の友人から有田ドラツグの要におか歌中とは、本人の友人から有田ドラツグの要におから有田ドラツグの要におから有田ドラツグの要におから有田ドラツグの要におから有田ドラツグの要におから有田ドラツグの要におから有田ドラツグの要におから有田ドラツグの要におから有田ドラツグの要におから有田では、一般では、主治でも続かれる超快方にでは、10世紀を一片の全様談として筆には、10世紀で しません。そして苦しかつた過去しく暮して居ります。 (備ましい病) とは との病院生活を一片の全様談として筆に 大生活を一片の全様談として筆に 大生活を一片の全様談として筆に 大生活を一片の全様談として筆に する事の出來る幸も偏に有田音松 近藤サヨ



ツラド田有るあ威權

左記所立 ず地

瀬竜薫有田血液素サー日分四円

手段として左記有田ドラッグ專賣所へ御來談あれあらゆる治療法を講ずるも効なき患者は最後の

有田コール 大田分 十五四 有田コール 大田分 十五四

田

有

下さつたのは、個に有田栗の腸と

思ひ出すだに **克** 全快者 駒走隅徳 鳥鹿鳴龍見島郡谷町田ヶ 駒走隅徳 

である。 ボラツグの淋病薬を服めば、淋病 り、不確症となり、ヒステリーと 悪くに至つた。それは緊急、有田 なる。妻に移せば子宮内臓炎とな 本ーン・ストーアの寒震所を有し、 機病を打捨て置かば極々の余病 なる。妻に移せば子宮内臓炎とな 、なる。妻に移せば子宮内臓炎とな が病を打捨て置かば極々の余病

では三世ならざれば其の素を をなければ配用してはならなといふ、無駄をす出と「機配」にある。之は 素でなければ配用してはならぬと かぶ、無駄を狙んだできる。 表が有田ドラツグは減病薬に依 での限した我園唯一の歴史ある変と

社

ŝ

は紛 りあ者正不る質を に並箱藥

「有 『有田音松鑑製』 發實元 東京日本橋通三 の際左の文字なき物はニセ物な 田 大阪內本町二 ۴ ラッグ」

この文字あるものを御買取る

製鑑松音田有

ぜ腦心 臓病病 請合藥 請合藥 請合藥 五 五 四

慢性胃腸病 請合藥

二浦 南浦碑石里

安東県市場通哈爾賓傳家甸 城 兼 兵 町 東 一 郵便本局前 旅順即 ●朝 鮮 ● 満 O 馬 賀町 世 州山田川山高東栄宮弁 水京 弓栄本 常您 87

お買取あ、

本郷を服用すれは隣と総め、熱を送り、食飲を選め、独計を防ぎ、脇を部めて安眠せしめ、目に見ら転焼に同はしむ。 殊に別製車に特製の治肺薬は今回類に最有効の高質素を聴熱して全機を一日も早める機合心したる良熱にして、その効能大なり。 しばれる陰楽との併用差支なし

塚本新關東長官

きのふ市内各方面に挨拶し

夜は滿洲館の晩餐會に臨む

五時報會した、なは六日は午後二

年前九時から大連軸社において左 時刻一同着席(午前九時)先、修 時刻一同着席(午前九時)先、修 時刻一同着席(午前九時)先、修

元龍殿できた野行するが順序左の成龍殿である十一日午前十

一、市長挨拶二、開宴三、萬歳一二唱〈市長簽肇〉四閉宴

さ職器精神の昂揚な職るため同日 一日紀元館に際し國民稼神の振興。

市役所の祝賀會

同退席、右終つて一同忠靈塔

東に十颗糖生動から逐係歌音を信い 野に十颗糖生動から逐係歌を調けてき歌語の上 一般的の総料を説明すべき市理事者

文

化

0

花

圃を

訪ねて

(E)

日

學校費は未決定

根本方針に疑義ありとて

大連市參事會第二日

青年聯盟本部が

建國祭擧行

紀元節に大連神社で

陸軍大将

大連市官民合同の紀元部総裁會は一次をカー日午前十一時半から左記順序により郷生高等好學校識堂において左の次第で懸行の筈ー、開式、二、式辭川置(大連市長)、三、君が代合唱奏樂、市長)、三、君が代合唱奏樂、

文學博士 文學博士

# 奉仕の光榮者決定

関案の手観もさらず無免許で仕事 たが管地須磨町澤山兄崇融會が通 試験を が断なっくりこれを取締み事さなつ 附屬教

試職委員長は軍部令部高野中佐で り本年総脚現役兵の鬼艦勉査を行 ふ曲であるが、志願者は肺総學室 ・ 本年総脚現役兵の鬼艦勉査を行 短期現役兵檢查

紀元節の奉祝會 除いた雪まで運搬

近日中に関東歐土木農・ に依懸して、これが寛敞を信ふこ に依懸して、これが寛敞を信ふこ を外四尺、上下二個の御車を子エー が頻響酸及びプロペラー機の自動に係 を、なつたが、増田君の養明に係 を、なったが、増田君の養明に係 でが繋撃を及びプロペラー機の自動に係 を、これに滑走車及 

車の後方に取付けるもので、整代 世界

内容小學校長會議に附議されたが時から報日小學校院會議に附議されたが時から報日小學校で朦朧されたが

決するに至らす當分現場の儘で

國際競技の

たく、気が、不確な點を改良して更ったが、不確な點を改良して更の方が、不確な點を改良して更の方が、不確な點を改良して更にい、機械を作って下さることを新つてあますが誰か私よりも裏門家を新つてある。

改組協議

大連少年團の

クオボメ下サイ

買切レヌウチ早

社会機能・参加を ・ である。 ・ でる。 ・ で。 ・ でる。 ・ でる。

割引)の方に對し特別勉強御宿泊参日以上(貳日迄は参

陽 崗 子 温泉

閣

室

料

华

减

長を顧問さして今日の成長を見た際長に、地が縣長を歌歌長に、市

川辻

利

茶

有力者を中心ことた魔體に吹組と が、一配少年壓の脈線、指導を一 を上げ、一配少年壓の脈線、指導を一

芳香美味の

第十頭世界オ 数道省觀光局大乘り氣 京開催に

非常に遺職の地にあり 近く體育協會、東京市そのは

で申込み、同時に同局委員會に話を度い 光向に於ても能ふ限りの一果京に定むる事に就ては一 大百八十七萬七千四百四十一名でか 六百八十七萬七千四百四十一名で 十一日までの十ケ月間に満鐡々道昭和五年四月一日より本年一月三 滿鐵旅客數

えいせい



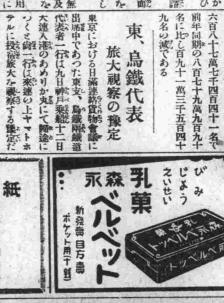
卷か 煮そ

にしきいか

z

うに磯邊焼

U



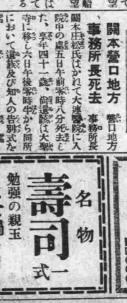
窜

東京風菓子謹製

も交流してその實現への協力を

助力を

求め更に各方面



隨意 耳鼻咽喉科 大連市大山面三越降了

大連連鎖商店街本町通日新堂廳局 電話二二二〇二番 製品六二六一番 製品六二六一番 生 ミタテ 玉子 製島町三河屋





栈公恭德 <sup>拉借二丁七町速浪</sup>



全國書店二 リマス

る事とう」・段 なひき起したのは近来珍しくこれに 指書に置その他で又々一もめあ 萬元の豫算で建造し大や出來上つ故孫文の豪地、所謂中山陵は五百 中山陵建造費 各省で分擔 除以一同で排水工事をやつてる うで噂されてゐる

に愛り焼に機関部の数割基しく直に愛り焼に機関の高潮で十二尺五寸輪り水中の事ごてシャフトの程 新雑誌 が作った。

に住む増田君を訪へば、ヤットである、大江町一番地の陸軍官

大連市紀伊町電車商用

産婦 婦人の病は婦人の手で 永井婦人醫院 科 電話三大六六番

あま

第15二十二 原語ニーセニ の御 川東語ニーセニ の御 川東田四 の四 川東田四 の四

官長本塚の拜參祉神連大

國 山か見て湯崗子下車両連解散 像部二班 奉天、撫順視察後安奉 第四班 奉天、撫順視察後安奉 第四班 奉天、撫順視察後帝開 後空班 奉天、撫順視察後帝開 は 金第三班 奉天、撫順視察後帝開 は までは同車と率天以後各班に別れ までは同車と率天以後各班に別れ

は泣きた人れて慰業

魔業を中止したのみ

間でも無いまして観彩の種さなつ。主戦小教明に勢づしたこさは知友。要好さ共に孤軍動闘し、独々響々

るものが網出して來なるものが網出して來なるものが網出して來な

るは二十名以内さな

おいて整修した趣画紫鬱草一個十大連市役所では東京趣画祭本部に

港灣協會の

一行

東京五日餐電通 暦 電 東京地方一帯に直管を開始 になつたが東電房側の野点 になったが東電房側の野点 を開始を開始

市田君が三ケ年間の最悪な職務の とれてある、た作衆門家からも推議されてある、た

大連にて會議終了後

業機運は一頓挫の形態

建國宗徽章頒布

に總務課へ申込まれたいさ

中止續出人

自廢

自由に自動能影響が出来ること等が出来ること等が出来ること、満洲特有の種馬によって (歴史)

A 第八漢甲だつたが、 十順)が定勝威能越に

にその一つた選定せらめることと った明記の上會議出席者での既に分け視察箇所 四班に分れ視察 多忙な中に一二年

なが年行つてもた事がこの程養機 保要保りでは五日午後召喚の上職

自働除雪機を發明

苦心

關東倉庫の守警増田音吉(宮)君

不安でした

問題は糖心に 

名川代議士

好の機會であること、質施に對しなく聞く日本を世界に紹介する經

ム爺グラ

**機會であるさし、實施に断し** し事であるさし、實施に断し と受けた政友會名用代議士はこれ では、一個の理会の略式解決 でのようのみで、代事代で四十回の理会の略式解決 でのようのみで、代事代で四十回の理会の略式解決 のので、質事代で四十回の理会の略式解決 申立てた 中立てた 正式裁判申立

前年同期の八百七十九萬九百九十 し百九十一萬三千五百四十

8

旅大視察の豫定

よせ鍋 一人前 処張の親玉

金五十錢

醫學博士 森本辩之 電話五三七 0 助

觀地停部所近くの下既町に堂々た。 能を持つた衛生研究所は沙河口水

る構へか見せてゐる

| 「監別は一酸溶派における保健器| 安藤洪火博士の虹きは連飾版琢蔵| 「監別は一酸溶派における保健器生上の器」の艦威で世界に名高い生の實際上に勃興すると同時に他の艦威で世界に名高い。

11

保健衞生の殿堂衞生研究所 番の苦手

細菌科の附屬に原蟲、寄生蟲研究

ないのです死亡率も可成り多い満 ないのです死亡率も可成り多い滿 をないのです死亡率も可成り多い滿 が、また研究が進ます風つてぬま す」と研究が進ます風つてぬま

内地へのお土産

亡絕好

赤胸像防錠所

防注射しなす

ある脚チプ

アス、赤河も

催される歐亞連絡會議席上にて するさ見らるるシペリア親道に するさ見らるるシペリア親道に 、歐洲選手役員の最も多く利用

一徒募集

(規則書受郵券二銭) 電話四三

界各

00

酸研究に大馬力である

能難をのんでお

のだから注射

名物もあか本舗 6085 22.660

**署への報告によれば市内万木町西五日午後瀬町分室より奮地水上本** の汽船浸水

一根臓びを抗視をこより海水が浸水 一条ドックにおいては三日午後九時 阪

をだけて、云は、大びちて戦略へはいた。 なが子酸し軽々無いのがへはいけで が変子酸し軽々無いのがへはいけで がなぞうのかして触を探しないに をだけて、云は、大びないないに をだけて、こがあっては、一般では をだけて、云は、大びないないに をだけて、一般では、一般では をだけて、一般では、一般では をだけて、一般では、一般では をだけて、一般では、一般では をだけて、一般では、一般では をだけて、一般では、一般では をだけて、一般では、一般では をだけて、一般では をだけて、一般では をだけて、一般では をだけて、一般では をできるがあっては、 をできるがあった。 をできるがあいないに をできるがあった。 をできるがあった。 をできるがあいないと をできるがあいないと をできるがあいないと をできるがあいないと をできるがあいないと をできるがあいた。 をできるが、 をで

手

卸現

賣金

三山湯

電入りかけて、木島老人に、電人らのだく選にあんたがことへ這人ら

子解は先に立つてまた奥へ

多少でも感だなさ

聴だなさ思はれる様なさ

滿日

柳

お親親安切り

水

酸めて、

水室苦力に

りお還入りにならないっておっし

「それはどう云ふ意味です?つま

「だッて、鍵がなければこ、開か

職期は木島老人な白い眼でちょ

紅竹

發賣元

りの無理説明生新度名託入申込者無代進室 の無理説明生新度名託入申込者無代進室 安樂、散本舗 7

日

で、 ・た下で子能が使って、 であたくし?」

られた時、御家内申してこちらへ 一番はクルリン酸を避して、ふ 子酸はクルリン酸を避して、ふ 死 大連市能量町十高橋月南 各頭五句の十四級のここ 種 「根金」親「ダンス」 題 「根金」親「ダンス」

日六日

月

来島老人の配だった手の中でこれで、冷りさ中から流れ出た防。 一般られた厚い一枚獣の顔を左右に で、老人がガッシリこ金具の が通って、錆びた大きな錠まへが があって、錆びた大きな錠まへが

大島老人の案内で電磁の大きな水島老人の案内で電磁の大きな水島老人の案内で電磁の大きな水島を高い際でして、大古の昔からさいにしみついて居る機な土銀くて、大古の世からの命える機な無縁味さん感じて、大古の世からの常子夫人や電神たちを膨びて、大古の世からの歌子夫人や電神たちを膨びて、大古のできる機な無縁味さん感じて、大古の命える機な無縁味さん感じて、大古の命える機な無縁味さん感じて、大古の命える機な無縁味をある。

さ、子殿はうそ寒い様な土間の に云ふんでした。

今度がはじめて

弴 雄

るるのですか?……あんたは?」

◎内用藥安樂散は十

人が

が表示を割ってくみ 事天 堂 事天 堂 なみで玉になり 緊をはるゝ

好世 評界

藥的

安樂散

神経痛時間

大連 白石 紀三 大連 上河邊よと坊 大連 上河邊よと坊 大連 上河邊よと坊

へまさる。

市本鄉區菊坂町五二 **震静東京四**五一八一元 入輸道 活



【躍 活の屋質】 一買受けます 一買受けます 守实强

鍼や灸溫泉電氣治療で

治らぬ人も悲觀無用

ナマウリ語 ・テマウリ語

十人性に合つて喜ぶ



7

(N)

兜

虫。

(34)

神經痛リウス寒風患部を刺し

9

h 0 Lo

回时河三市連大 精皇元備〈院應需 光 4 小 八 兒 科 花 柳 病 郎次克藤近 李华华 長院 皆九六回五話電







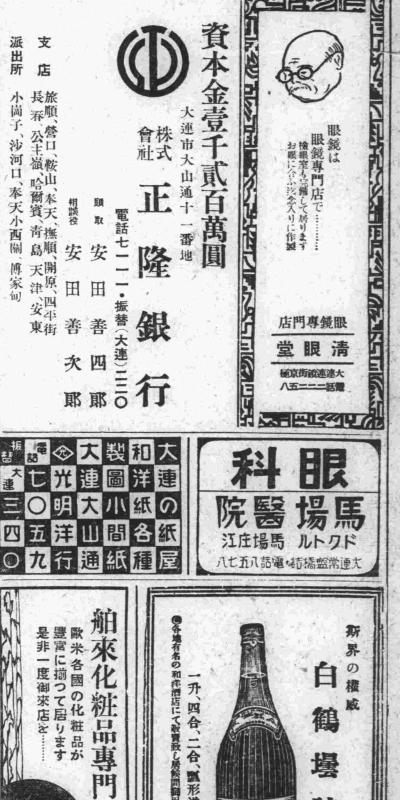
痛評神骨型れかつ防運

書ぢ(身打



んき





升、四合、二合、瓢形洋盃

候間御用命の程順上経

启

鶴

壜

詰

店支連大社會名合納嘉